

日 校時 クラス	教科等	単元名・題材名
2月10日5校時 1年1組31名	算数	たしざんとひきざん(4/5時)
本時のねらい	求小の場合について、減法が適用できることを理解する。	
本時の 評価規準 ▶評価方法	(ア) 求小の場合について、図から数量の関係を読み取り、減法の式に表して解決することができる。〔▶行動観察・ノート〕	
展開	学習活動	★見取り ◇留意事項
問題の提示 ㊦ (5分)	1 前時の振り返りをする。 2 問題を読み、分かっていること・聞かれていることに線を引く。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">たかしさんと ゆみさんは、どんぐりを ひろいました。たかしさんは 12 こ ひろいました。ゆみさんは、たかしさんより 4 こ すくなかったそうです。ゆみさんは、なんこ ひろいましたか。</div>	★分かっていること、聞かれていることに正しく線を引くことができているか。
解決の見通し ㊧ (3分)	3 問題の解決方法を確認する。 ・およその答えを考える。 ・丸図を書く。 ・ブロックを使う。 ・ゆみさんは、たかしさんよりも少ない。	◇前時までのノートを振り返り、解決のために、丸図を書くことやブロックを使うことを思い出させる。
課題の設定 ㊨ (2分)	4 めあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">どのようなしきになるかかんがえよう。</div>	
自力解決 ㊩ 集団解決 ㊪ (25分)	5 課題を解決する。 <考えられる主な活動> ・図を書く。 <div style="text-align: center; margin: 10px 0;"> <math display="block">\begin{array}{c} \text{たかし} \quad \overbrace{\triangle\triangle\triangle\triangle\triangle\triangle\triangle\triangle\triangle\triangle}^{12 \text{ こ}} \\ \text{ゆみ} \quad \underbrace{\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc}_{8 \text{ こ}} \quad \underbrace{\hspace{2em}}_{4 \text{ こすくない}} \end{array}</math> </div> ・ブロックを使う。 <div style="margin: 10px 0;"> <math display="block">\begin{array}{c} \text{たかし} \quad \square\square\square\square\square\square\square\square\square\square \\ \text{ゆみ} \quad \blacksquare\blacksquare\blacksquare\blacksquare\blacksquare\blacksquare\blacksquare\blacksquare \end{array}</math> </div> ・式と答えを書く。 式 $12 - 4 = 8$ 答え 8こ	★図を使ったりブロック操作をしたりして、答えを導くことができているか。 ◇自力で解決できない児童には、ヒントカードを渡し、図の続きをかいて考えることができるようにする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0; text-align: center;"> <math display="block">\begin{array}{c} \text{たかし} \quad \overbrace{\triangle\triangle\triangle\triangle\triangle\triangle\triangle\triangle\triangle\triangle}^{(\quad) \text{ こ}} \\ \text{ゆみ} \quad \underbrace{\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc}_{(\quad) \text{ こすくない}} \end{array}</math> </div> ★自分の考えを友達に伝えることができているか。 ◇自力解決が難しかった児童のいるグループに教員が入り、児童の説明を補足したり、少しでも話せたことを価値付けたりする。
価値の共有 ㊫ (5分)	6 分かったことをまとめる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">「～よりすくない」は、ひきざん。</div>	
振り返り ㊬ (5分)	7 振り返りを書く。(OPPシート)	◇自力で振り返ることが難しい児童には、「どうやったら答えが分かったの?」と尋ね、今日の学習を振り返らせる。